

オプトアウト

2019年1月よりオリンパス株式会社と共同で開始しております臨床研究「医療品質向上を目的とした上部内視鏡機器向けAI機能開発」において同意文書内容に変更がありましたので変更箇所について呈示致します。必要に応じ委細確認や同意撤回に対応致しますので、当該研究事務局までご連絡ください。

■変更内容

3. この研究の方法

(1) 研究の実施者および役割

オリンパス株式会社

- ・受領する検査画像データ(動画・静止画)に対する対価の支払い
- ・検査画像データ(動画・静止画)を用いたAI機能開発

なお、新しい価値を早期に実現させるため、オリンパス株式会社から協力機関(ほかの協力企業や研究機関等)へデータを提供し、協力してAI機能開発を進める場合があります。

(2) 研究の対象とする情報

②検査情報:疾患名、京都分類、demarcation line、microvascular pattern、microsurface pattern、Confidence、肉眼分類、病理診断に関する情報等を含む検査情報、及び視線情報

1.4. 試料・情報の保管および廃棄の方法

(1) 保管期間

研究終了後、5年間保持した後破棄します。

提供先のオリンパス株式会社および協力機関では、研究終了後5年経過した後も適切な管理の下データを保持し、医学の向上および患者さんのQOL向上のための別の研究や開発に使用することがあります。

1.5. データの二次利用について

この研究のために集めたデータは今後別の研究に利用することがあります。今はまだ計画・予定されていないものの、将来、非常に重要な検討が必要となるような場合です。この研究に参加される際に受けられた説明の目的・項目の範囲を超えて、将来データを利用させていただく場合は、当院のホームページ内でお知らせいたします。但し、提供先のオリンパス株式会社および協力機関が別の研究や開発に使用する場合には、その限りではありません。

施設名： 福岡大学筑紫病院
住所 福岡県筑紫野市俗明院一丁目1番1号
電話番号 092-921-1011 (代表)
研究責任者： 八尾 建史
所属部署： 内視鏡部
職位： 教授

改訂履歴

版数	年月日	改訂内容	担当者名
初版	2019年4月22日	オプトアウト文書初版	坂口 誠一郎
2版	2020年1月15日	研究で使用する情報として病理診断に関する情報を含めることを追記	市川 学